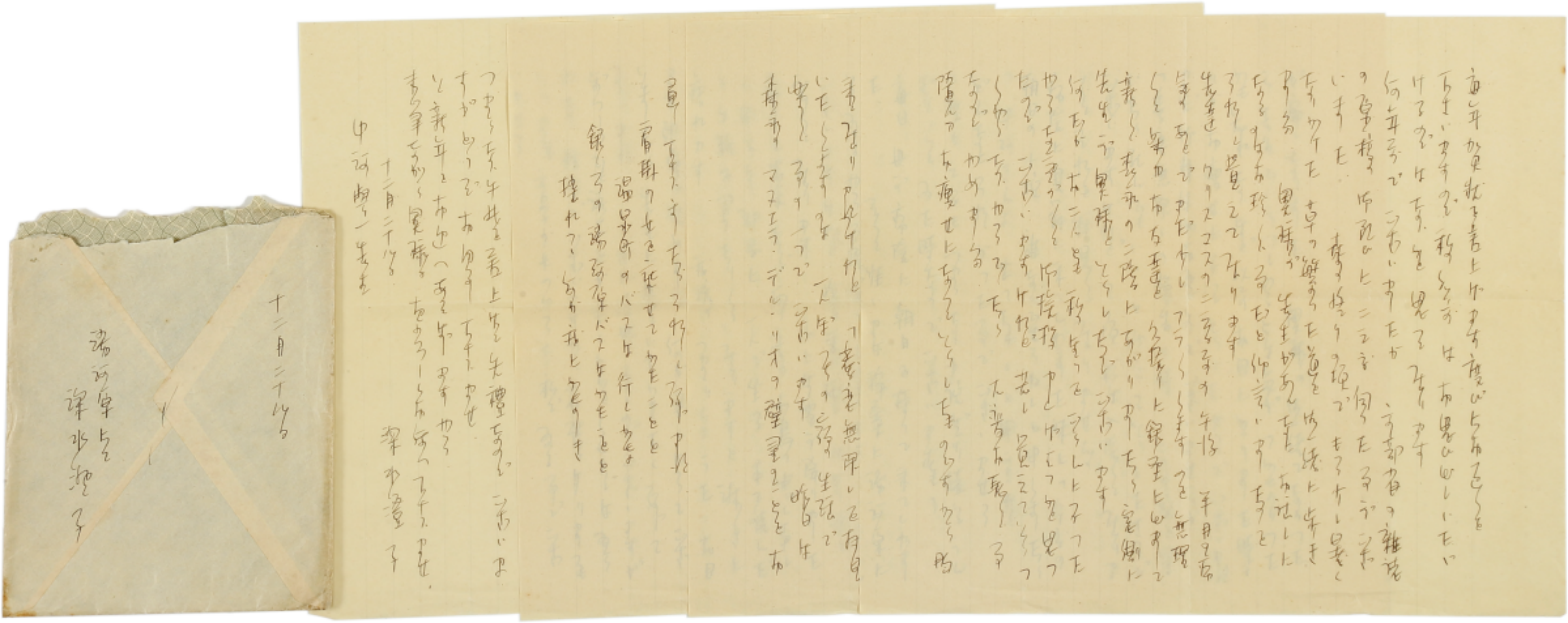

新年賀状を差上げます度び[illegible]
下さいますので私どもは お喜び申しいたい
けるのではないかと思つてをります
この年末でございましたが、文部省の雑誌
の原稿[illegible]ございま
いました。夢のやうな頃で もう少し早く
なりたく 早くの道を[illegible]歩き
まする 奥様が 先生がおられた お話しした
なるお[illegible]珍しくあると仰言いましたのを
うれしく覚えて居ります
先達 ウヰスコンスの二三年の年始 半月程前
年末まで まだ少し フラフラします でも無理
して 気力 お[illegible]久振りと銀座と申して
新しく[illegible]の二階とあがりまして 窓際に
先生方 奥様と とうして たびございます
何方が お二人共 移って居て 二三しとなった
ゆるし下さいましと 御挨拶 やっと 仰言って 思った
たので 二三ばいお話し 頂けれど 苦しい 覚えてくるっ
くらいなら たかって居ります。 不思議に 取りいって
なのでかめまする
隠んで お疲せしに なつて とうし 今の ござ から 時
書きなり かえりければ 「愛」を 無限に [illegible]
いたしますな 一人生でその頃の生活で
楽しみの一つでございます 昨日は
森永の マチネエ・デル・リオの [illegible]を見ることとな
りました [illegible]
[illegible]の女を乗せて [illegible]ことと
温泉町のバスなど 行くような
銀行の諏訪湖畔バスなど かもことと
憧れて ながらねと 思ひつき

つまらない手紙を差上げ 失礼なので ございます
すがりつて お許し下さいませ
と 新年を お迎へ あそばしますやう
末筆ながら奥様に よろしく お伝へ下さいませ。
十二月二十四日
深水澄子
中河與一先生

十二月二十四日
諏訪市上
深水澄子